

新入会員歓迎会レポ

コロナ禍での歓迎会となった。

三瀬 英信

今年の新入会員歓迎会は4月1日(木)に予定通り開催された。コロナは所構わず訪れる。ならやまのイベントもこの影響を避けては通れない。通常だと前年の新入会員がホストとなり、賄い担当も腕を振る多彩なメニューの料理をしつらえて盛大な歓迎イベントが開催される。新入会員のみならず既会員にも楽しみなイベントの一つだ。

今年はコロナ第4波がささやかれる中、食事を伴う大人数での会食は避けなければならない。内容も簡素にして実施することが幹事会で確認された。とは言え、新入会員のみなさんには記憶に残るものに出来ないだろうか？



辻本総務部長の協力を得て、ならやまの資産である活動の記録写真からえりすぐり、グループの活動紹介のパネル展示を行った。



また、既会員から新会員に向けたメッセージを頂きボードに掲示し、辻本さんから一点ずつコメントを添えて紹介された。いずれも心に残るメッセージだった。

例年4月からは豚汁の提供を行っていない。何も無い歓迎会は寂しいではないか・・・？

賄いの皆さんにはお手数を煩わすことになるが、せめて豚汁の提供ができないだろうかとご相談したところ、快諾を頂き特製豚汁の提供



4名となった。

徳地幹事の司会進行で予定通り12時に開始。はじめに、徳地さんから参加いただいた新会員の紹介を行う。続いて、鈴木会長より新会員の皆さんの



活躍に期待を込めての歓迎のお言葉。その後、新会員お一人ずつ自己紹介、入会の経緯、抱負などを語って頂き、歓迎の記念品として、ならやま産のタケノコのセットをお贈りした。採れたて美形の二本は、既会員から



の歓迎と友情の印の赤いリボンで飾られた心のこもった一品だった。

